



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月13日

上場会社名 天昇電気工業株式会社
コード番号 6776 URL <https://www.tensho-plastic.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石川 忠彦
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 沼口 和成
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-6805-2577

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	20,273	14.7	892	57.0	1,077	58.1	796	61.2
2023年3月期第3四半期	17,668	22.1	568	158.6	681	121.2	493	151.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,518百万円 (9.2%) 2023年3月期第3四半期 1,390百万円 (359.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	46.80	
2023年3月期第3四半期	29.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	28,753	10,893	31.9	538.95
2023年3月期	27,559	9,521	28.8	465.86

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 9,169百万円 2023年3月期 7,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		3.00	3.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	17.2	1,000	65.3	1,200	59.4	900	47.0	52.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	17,014,000 株	2023年3月期	17,014,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	86 株	2023年3月期	86 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	17,013,914 株	2023年3月期3Q	17,013,914 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P 5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P 7
(セグメント情報等)	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

このような状況下、当社グループは引き続き売上拡大に向け営業強化を図るとともに工程改善、生産効率の向上及び原価低減に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高202億73百万円（前年同四半期比14.7%増）、営業利益8億92百万円（前年同四半期比57.0%増）、経常利益10億77百万円（前年同四半期比58.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益7億96百万円（前年同四半期比61.2%増）となりました。

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

日本成形関連事業

日本成形関連事業では、前期まで新型コロナウイルス感染症及び半導体の供給不足により、納入先である自動車メーカーの完成車工場で操業停止や減産が実施されておりましたが、これらの解消により売上、利益ともに好調に推移しております。この結果、売上高157億19百万円（前年同四半期比8.6%増）、セグメント利益6億44百万円（前年同四半期比88.4%増）となりました。

中国成形関連事業

中国成形関連事業では、前期は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う巣ごもり需要に連動したICトレイの販売が好調でしたが、今期はその反動もあり、計画を下回る結果となりました。この結果、売上高3億56百万円（前年同四半期比39.8%減）、セグメント利益3百万円（前年同四半期比95.6%減）となりました。

アメリカ成形関連事業

アメリカ成形関連事業では、メキシコ第二工場稼働に伴い生産量が大きく拡大しております。この結果、売上高39億83百万円（前年同四半期比67.4%増）、セグメント利益64百万円（前年同四半期セグメント損失38百万円）となりました。

不動産関連事業

不動産関連事業は、相模原市の土地・建物、二本松市所在の土地から構成されております。売上高2億13百万円（前年同四半期比1.2%減）、セグメント利益1億73百万円（前年同四半期比1.1%減）となりました。

(2) 財政状態の分析

①資産

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、287億53百万円（前連結会計年度末比11億94百万円増）となりました。

流動資産は、現金及び預金52億7百万円（前連結会計年度末比2億91百万円減）、受取手形及び売掛金37億76百万円（前連結会計年度末比1億91百万円増）等により135億40百万円（前連結会計年度末比4億57百万円増）となりました。

固定資産は、有形固定資産143億36百万円（前連結会計年度末比6億7百万円増）、投資その他の資産7億40百万円（前連結会計年度末比61百万円増）等により152億13百万円（前連結会計年度末比7億37百万円増）となりました。

②負債

負債合計は、178億60百万円（前連結会計年度末比1億77百万円減）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金28億円（前連結会計年度末比47百万円減）、電子記録債務35億66百万円（前連結会計年度末比80百万円増）、1年内返済予定の長期借入金15億73百万円（前連結会計年度末比92百万円増）等により102億85百万円（前連結会計年度末比8億20百万円減）となりました。

固定負債は、長期借入金64億22百万円（前連結会計年度末比3億81百万円増）等により、75億74百万円（前連結会計年度末比6億43百万円増）となりました。

③純資産

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、為替換算調整勘定の変動、非支配株主持分の計上等により、108億93百万円（前連結会計年度末比13億72百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予測については、2023年11月13日に「2024年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期連結業績予測に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,499	5,207
受取手形及び売掛金	3,585	3,776
電子記録債権	1,541	1,889
製品	842	996
仕掛品	188	184
原材料	1,006	1,218
その他	419	266
流動資産合計	13,083	13,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,980	5,388
機械装置及び運搬具(純額)	3,633	4,064
土地	3,499	3,597
その他(純額)	1,615	1,286
有形固定資産合計	13,728	14,336
無形固定資産		
のれん	6	-
その他	62	136
無形固定資産合計	68	136
投資その他の資産		
投資有価証券	333	417
その他	363	341
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	678	740
固定資産合計	14,475	15,213
資産合計	27,559	28,753
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,847	2,800
電子記録債務	3,485	3,566
1年内返済予定の長期借入金	1,481	1,573
未払法人税等	295	374
賞与引当金	243	134
その他	2,752	1,836
流動負債合計	11,105	10,285
固定負債		
長期借入金	6,041	6,422
退職給付に係る負債	254	233
その他	636	918
固定負債合計	6,931	7,574
負債合計	18,037	17,860

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	1,034	1,034
利益剰余金	5,180	5,926
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,424	8,169
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138	199
為替換算調整勘定	363	800
その他の包括利益累計額合計	501	1,000
非支配株主持分	1,595	1,723
純資産合計	9,521	10,893
負債純資産合計	27,559	28,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	17,668	20,273
売上原価	14,804	16,932
売上総利益	2,864	3,340
販売費及び一般管理費	2,295	2,447
営業利益	568	892
営業外収益		
受取利息	0	65
受取配当金	10	12
為替差益	93	103
その他	40	59
営業外収益合計	144	241
営業外費用		
支払利息	28	56
その他	3	0
営業外費用合計	32	56
経常利益	681	1,077
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	17	-
受取補償金	-	130
特別利益合計	18	131
特別損失		
固定資産除却損	0	15
本社移転費用	-	22
特別損失合計	0	37
税金等調整前四半期純利益	699	1,171
法人税等	233	341
四半期純利益	466	830
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△27	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	493	796

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	466	830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	61
為替換算調整勘定	908	626
その他の包括利益合計	924	688
四半期包括利益	1,390	1,518
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,030	1,294
非支配株主に係る四半期包括利益	360	224

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,479	592	2,379	215	17,668	—	17,668
セグメント間の内部 売上高又は振替高	27	40	—	—	68	△68	—
計	14,507	633	2,379	215	17,736	△68	17,668
セグメント利益又は損 失(△)	342	83	△38	175	562	5	568

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

「アメリカ成形関連事業」において、三甲プラスチックメキシココーポレーション第二工場建設に伴い、固定資産が増加しました。また、増資により現金及び預金が増加しました。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「アメリカ成形関連事業」において、4,534百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,719	356	3,983	213	20,273	—	20,273
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	92	—	—	123	△123	—
計	15,750	448	3,983	213	20,396	△123	20,273
セグメント利益	644	3	64	173	887	5	892

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。